
◎行政報告

○議長（山本浩平君） 日程第4、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありましたので、これを許可いたします。

戸田町長。

〔町長 戸田安彦君登壇〕

○町長（戸田安彦君） 平成27年白老町議会第2回定例会12月会議の開会にあたり行政報告を申し上げます。

はじめに、東京都庁における観光PR事業についてであります。

本事業は、11月25日から12月1日までの1週間、東京都庁の観光PRスペースにおいて、登別市・白老町観光連絡協議会が行ったもので、昨年引き続き2回目の実施となります。期間中は、来年3月の北海道新幹線開業に向け、白老・登別両自治体の魅力をPRしたほか、2020年に開催の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、民族共生の象徴空間開設のPRをはじめ、白老牛や虎杖浜たらこなど地場製品の販売も行い、期間中の来場者数は対前年比で44.6%の増となる3,675人となり、大盛況のうちに終了したものであります。

現在、東京都庁を訪れる訪日外国人が増加傾向にあることから、今後においても引き続き本町の魅力を紹介していけるよう取り組んでまいります。

次に、東京白老会総会の開催についてであります。

11月27日、全国町村会館において開催された東京白老会総会は会員、来賓、関係者合わせて96人が出席し、地元食材の試食、販売、特産品抽選会や設立30周年を祝した記念映像の上映なども行われ、盛会のうちに終了しました。

東京白老会のあり方については昨年、最大限経費の削減に努めるとともに、事務局機能の会員への移管についても継続協議していくことを条件に存続する方針に至ったことから、同日開催された役員会並びに総会において、一部機能の移管などを前提に東京事務局長を置くことが了承され、事務局機能の移管に向けた第一歩を踏み出したところであります。

また、2年に1度の役員改正において、望月豊氏が会長職を勇退され、新たに橋本聖子参議院議員が会長に選任されたところであります。望月氏においては4期8年にわたり会長として大変ご尽力賜り深く感謝申し上げますとともに、橋本参議院議員におかれましても、お忙しい中お引き受けいただき、今後の東京白老会はもとより、本町の発展に対しお力添えいただけることに感謝申し上げる次第です。

次に、アイヌミュージアムフェアIN台湾の開催についてであります。

11月28日、台湾第二の都市である高雄市において開催された本事業は文化庁の「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の補助金を活用し、アイヌ文化遺産活用地域活性化推進協議会が主催したもので、平成22年度の横浜市での開催を皮切りに国内主要都市で行われていましたが、2020年の象徴空間開設の目標である100万人の来町に向け、海外か

らの誘客の強化が不可欠であることから、今回初めて海外で開催されたものであります。

当日は高雄市政府高官も来場され、多くの高雄市民にアイヌ文化及び象徴空間、白老町をPRすることができました。

また、翌29日には屏東県の台湾原住民文化圏区を訪問し、原住民族の方々とお互いの古式舞踊や歌を通じた交流をしたほか、現地行政機関とアイヌ民族博物館との文化協力に関する覚書を交わしてまいりました。

今後も国内外を問わず、さまざまな機会を通してアイヌ文化及び象徴空間のPRに努めてまいります。

最後に、白老町指定金融機関の指定更新についてであります。

本町の指定金融機関であります室蘭信用金庫では、公金の収納及び支払いの事務並びに預金に関する事務の取り扱いを行っていただいているところですが、平成24年4月に締結した指定更新の契約期間が来年3月31日をもって満了となることから、引き続き次期の4年間についても室蘭信用金庫と指定更新することとしましたことをご報告申し上げます。

なお、本12月会議には議案8件、諮問2件を提案申し上げておりますので、よろしくご審議賜りたいと存じます。